



京都府自閉症協会



<HP>

所在地	京都市上京区丸太町通黒門東入藁屋町536-1 元待賢小学校3階
設立年月日	1969年(昭和44年)11月1日
目的(設立の経過)	「京都自閉症児を守る会」として発足し、1989年(平成元年)から日本自閉症協会の支部となり、2008年(平成20年)4月の日本自閉症協会の組織改革に伴い、一般社団法人日本自閉症協会の加盟団体となっています。
会員数	449人、25団体(令和3年11月1日現在)
主な会員構成	正会員：一般会員278人、専門部員15人 賛助会員：個人156人、25団体
取組内容	*会報紙「BEAM」の発行 *親や関係者などを対象にした講演会やセミナーの実施 *同じ悩みを持つ親同士の交流会や学習会の実施 *ホームページの運営、正会員同士のメーリングリストの運営 *自閉症当事者のレクリエーション、余暇活動の実施 *京都府・市への委員派遣、意見や要望等の働きかけ、府・市教委との懇談 *自閉スペクトラム症を理解していただくための啓発活動
団体の強み (アピールポイント)	全国に先がけて専門部を立ち上げ、自閉症の理解を深め支援に役立つための講演会や啓発活動など、常に親と専門家が協働で事業を進めてきました。

取組内容の紹介

いろんな人がいて、みんな違って当たり前、 それがいいんだと思える社会。

京都府自閉症協会は、親同士がつながり合い、専門家と協働で活動しています。

講演会・学習会

自閉スペクトラム症についての知識習得のために、医療、福祉、教育など各分野の専門家を招いて講演会・学習会を開催しています。



啓発活動

世界自閉症啓発デー(4月2日)の京都タワーライトアップイベントをはじめ、市民への普及・啓発活動を行っています。



交流会・懇親会

相談会、ランチ会、レクリエーション、日帰りツアーなどの行事を通じ、会員同士の親睦や情報交換を図っています。

子育てほっとタイム

会員加入の有無や世代に関係なく、どなたでも、何度でも、事前申し込み不要でご参加いただける相談交流会です。

保護者交流会

自閉スペクトラム症児者をもつ保護者同士の親睦交流会。本人のライフステージ(幼児期、学齢期、青年期など)や知的発達面で遅れないタイプ(高機能自閉症・アスペルガー症候群)など、多様なニーズに合わせて開催しています。専門家のゲストが参加する回もあります。



本人たちの活動

年間多くの行事を通じて、ボランティアの方々と一緒に、自閉スペクトラム症児者本人のコミュニケーションや社会参加の機会を提供しています。



Kirala

TEACCHの理念に基づき、安心して活動に参加できるダンスサークル(高校生以上を対象)。



The BEAT

楽器演奏を通じて、自閉スペクトラム症児者の表現力の向上を目指すバンドサークル。



お問い合わせ窓口

〒602-8144 京都市上京区丸太町通黒門東入藁屋町536-1 元待賢小学校3階
担当：事務局長 宮内賀永子
電話：075-813-5156 FAX：075-813-5157
Eメール：askyoto@shirt.ocn.ne.jp
ホームページ：<https://as-kyoto.com/>